



ロータリー：変化をもたらす
2017～2018年度 R.I.テーマ

2017.7～
2018.6

RI会長
イアン H.S. ライズリー
ガバナー
細井 保雄



日本の航空発祥の地「所沢」



R.I.第2570地区 第3グループ
所沢東ロータリークラブ

週報

2017年9月7日

第1316回 例会 PROGRAM

1. 点鐘(会長)
2. 国歌斉唱
3. ロータリーソング斉唱
4. ロータリーを他人に告げる歌斉唱
5. 四つのテスト
6. 来賓紹介(副会長)
7. 会長挨拶
8. 幹事報告
9. 出席報告
10. ロータリーの友紹介
11. 委員会報告
12. 記念祝福
13. スマイルボックス
14. クラブ・フォーラム
「100周年記念シンポジウム」
飯田政義 会長

本日の記念祝福

《会員誕生》長内英俊 齊藤栄二
《ご夫人・ご主人誕生》柳内彰子 新倉敦子 北村真由美
斎藤紀子(高史)

出席報告

月日	総数 41(免除者 16)	出席	MU	%
9/7	41			
8/31	41	31		81.57

例会日

当番

プログラム

例会日	当番	プログラム
9/7(木)	柳内	クラブ・フォーラム「100周年記念シンポジウム」 飯田政義 会長
9/14(木)	例会振替	9月11日(月)「市内5クラブ合同ガバナー公式訪問」ガバナー細井保雄 様
9/21(木)	休会	
9/28(木)	青木	卓話「所沢市における高齢者を被害者とした犯罪例」 所沢警察生活安全課課長 山田 隆 様
10/5(木)	石井	クラブ・フォーラム

第1315回 例会 8月31日

【会長挨拶 飯田 政義】

皆様こんにちは。今日は木川ガバナー補佐公式訪問で、別室にて11時30分より帳簿等見ていただきました。有難う御座いました。

来週の9月7日のクラブ協議会は、財団100周年記念シンポジウムを皆様と一緒に見たいと思います。

会長挨拶はロータリーの標語です。

今までの挨拶では、アーサー・フレデリック・シェルドンのお話をさせていただきました。

そのシェルドン(1868～1935)は、
1868年5月1日 ミシガン州バーノンで生まれる
ミシガン大学の経営学部で販売学を専攻

図書の訪問販売のセールスマンで成功

- 1893年 百科事典販売の権利を与えられる
- 1899年 出版社を経営
- 1902年 シカゴにビジネススクールを設立
- 1908年1月 シカゴ・ロータリークラブ入会
- 1910年 全米ロータリークラブ連合会 Business Method Committee 初代会長
- 1930年 シカゴ・クラブ退会

ロータリー発祥後しばらくして、ロータリーの目的や存在理由について疑問を持つ人が出始めたので、ロータリーの新しい理想を考え、それを明確にするための委員会が設置されて、アーサー・フレデリック・シェルドンが委員長に任命されました。彼は、悪徳と信用不安が横行し、消費者は自分で自分を守るしかなかった当時であっても、公明正大に

四つのテスト 1 真実かどうか 2 みんなに公平か 3 好意と友情を深めるか 4 みんなのためになるか どうか



ROTARY CLUB
OF
TOKOROZAWA EAST

●例会日：毎週木曜日(12:30～13:30)
●例会場：ベルヴィザ・グラン
●住所：所沢市星の宮1-3-5
TEL 04(2923)4122

●事務局：所沢市星の宮1-4-17
TEL 04(2928)6363
FAX 04(2928)6369
●E-mail：info@te-rc.com
●H P：http://www.te-rc.com

会 長 飯田 政義
幹 事 秋場孝三郎
会報編集委員 新倉 良之

経営している商店や会社が大成功している事実を知って、その理由を探求し、「常に他人の立場を考えて、他人のためになるように尽くすサービス（奉仕）を実践しているものが成功を収める」ことを発見していたのです。そのことをクラブの会員に伝えることで、「職業は社会に奉仕する手段である」と他のロータリアンを納得させることができたのです。この考え方は、次第に他の都市に結成されたロータリークラブにも広がっていきました。

1910年に最初の全米ロータリー大会がシカゴで開かれ、全米ロータリークラブ連合会が結成されたとき、大会委員長は出席者に「私たちは、世界において進んで自己の任務を果たし、公德心を高めたいと願ひ、職業において高度の道徳的水準を守りたいと思っています」と語りかけたということです。そして、この大会の閉会時に、シェルドンは、職業倫理の重要性を強調し、腐敗や不正は排除しなければならないことを明らかにし、「19世紀の商慣習の特徴は競争です。出し抜かれる前に出し抜け、ということです。20世紀に入り、人類は賢くなりました。20世紀の特徴は協調です。人間は、英知の光に照らして、正しい行為は報われる。職業は人類の奉仕の科学である。「最もよく仲間に奉仕する者、最も多く報いられる（He profits most who serves his fellows best）」ということが分かるようになりました」と語りました。この言葉は、1911年オレゴン州ポートランドの全米大会で報告され、後に「He profits most who serves best」として、奉仕の対象を全ての人々とする表現に変え、ロータリーの標語の一つとなりました。

幹事報告

秋場 孝三郎

○9月11日（月）所沢5クラブ合同ガバナー公式訪問の際は、送迎バスをご利用いただきますよう、皆さまのご協力をお願いします。

■乗車場所：所沢駅西口

■時間：①14：40 発 ②15：00 発
 ③15：20 発 （以上3便）

○9月のロータリーレート 1ドル=109円

「ガバナー補佐訪問」

ガバナー補佐 木川 一男 様



私は昭和21年日高市高麗小学校卒業、その後旧制飯能中学校を経て男女共学の第1期となる飯能高等学校を卒業、昭和32年中央大学第一経済学部を卒業。現在、埼玉県飯能市において、靖和会グループの会長を務めております。

三人の息子と長女の四人の子供たちは医師となり、長女の夫、そして長男と三男の妻も医師、二男の妻は薬剤師と、全て医療に携わっており、一人が所沢リウマチ・スポーツクリニックの理事長です。私はそのまとめ役として今も精力的に飛び回っております。

飯能ロータリークラブにおいては、平成2年1月に入会、平成21年7月第46代会長を務め、創立45周年の際には、記念大会を担当。地区へは平成15年から20年までの6年間、ロータリー財団部朋補助金委員会に所属、うち4年間は副委員長を務め、平成22年GSE委員、平成24年RLIを受講しました。趣味はゴルフと柔道です。

この度、ガバナー補佐の大役をお受けする事となり、振り返り自分の人生は何だったんだろうか？と思う時があります。抽象的な言い方ですが、私なりに答えは、人生は人と人との出会いであると思うようになりました。人間の一生で出会った人の思想、思いで決まる場合があると同時に、人と人が出会うことでお互いに感化されその後の人生や信条が変わる場合がありますが、それは単なる出会いではなく縁であると思うようになりました。私もこれまでの人生を振り返ると、こうした縁で導いてくれた人が5,6人居ます。その中の一人、大学の先輩の新井清平さんからロータリーへの入会を勧められ、平成2年1月に入会しました。入会に際し、まじめに出席し、時に思わぬ事故があっても他クラブに出席しメーキャップをするように云われ、出席は義務であると言われました。しかし28年の長い間、中だるみの時期もありましたがどうにか今日までロータリアンでいられた事、出席もさる事ながら皆様の友情に支えられたと思っています。

ロータリーは112年以上の歴史の中で100年間の間、一業種一人を通して来ました。ごく最近一業種5人まで良い、あるいは会員数10まで良いと云

う事になりました。そうすると一業種一人の原則はどこかに消えてしまいます。勿論クラブは自主性を持っていますから一業種一人、せめて二人か三人とかに留めておくべきではないかと思えますと申しています。地方の一会員がとやかく申すことではありませんが、或るロータリーの雑誌の中でも、もう少し各クラブが自主性を持たなきゃだめだ、RIが右に旗を振ったら右へ向うと云う傾向が現在強くなり過ぎている、ですからクラブの自主性、ロータリーとは何ぞやと云うのを踏まえた自主性、それが大切だ、と書かれていました。そしてロータリーの心と原点を大切にしなければロータリーは衰退するとの事でした。まさに今、ロータリーは崖っぷちに立たされている、それに近づきつつある、とのことでした。世間ではライオンズクラブとどこが違うのだ、ライオンズクラブはまさに慈善事業を目的として結成された団体です。ロータリー112年の歴史の中で前半の60年外部活動はほとんどありませんでした。ただし、外部活動を強く望んだ人たちがおり受け入れられなかった。それでロータリーを脱退し、ライオンズクラブを創りました。ライオンズクラブはまさに奉仕活動を中心に据えた団体です。ロータリーはアイ・サーブ、ライオンズクラブはウィ・サーブと違います。ですから実質外部活動はロータリーはここ60年していなかったと云っても良いとのこと。それが1960年代から変わり、1962年インターアクトができ、その延長でロータアクトが始まり、青少年交換が始まり、1985年にはポリオ根絶計画が始まった次第です。日本ではこの頃から米山記念奨学会が非常に大きくなったとの事。私はロータリーは素晴らしい魅力ある団体だと思っています。各界の錚々たる方々がロータリーに入っておられ、特に戦前のロータリーにはまさにビジネス界の錚々たる方がロータリーに入っておられます。その人達が何に魅力を感じロータリーの会員になられたか、それはヴォケーションサービス職業奉仕との事でした。勿論友情あり民主的な運営もあります。しかしロータリーは異業種交流です。異業種の人たちが集まって話を聞き、自己研鑽、自己発展して行く、その中で時には立派な人とも知り合いになれる。

最後に現在理事長職を引き受けております飯能グリーンが民事再生により見事に立ち直ったお話をさせていただきます。

私はこの貴重な経験を活かし、気を引き締めて経営努力を続けてゆく所存です。ご清聴ありがとうございました。

ガバナー補佐木川一男様 本日はよろしくお願ひ致します。

飯田 政義 本日はガバナー補佐訪問にて、ガバナー補佐木川一男様、お世話になります。よろしくお願ひ致します。

秋場 孝三郎 本日はガバナー補佐木川一男様、訪問いただきましてありがとうございます。よろしくお願ひ致します。

上田 福三 木川ガバナー補佐、飯能RCの皆さま、本日はよろしくお願ひ致します。

長内 英俊 先週はお休みすみませんでした。バイクで北海道ツーリングに行つて参りました。戻つてきたらベルトがゴコマ合わなくなつていました。本日は木川様卓話よろしくお願ひ致します。

木曾 晴夫 明日は結婚28周年です。ニコニコします。

北村 隆幸 先ほど徳永さんからアイアンクラブセットを頂きました。大切にさせていただきます。ありがとうございました。

齋藤 修 28日の社会青少年奉仕委員会には会長はじめ多数のご参加ありがとうございました。

巽 正典 最近体調が良くなり次々と病気になつていません。柳内先生に相談してなんとか元気を取り戻しています。皆さんも身体には十分に気をつけて下さい。

藤永 博 本日は地元飯能で公私共にお世話になっております、木川一男様のガバナー補佐訪問という事で、御顔を拝見できお話を伺えることを楽しみにしております。よろしくお願ひ致します。

本橋 孝義 都合により早退します。

本日合計 16,000円 累計額 176,000円

